

SSKS 風の子便り

ひとりぼっちの障害者をなくそう



目次

- ☆新年のご挨拶 2
- ☆新年の抱負1 3
- ☆新年の抱負2 4
- ☆虫めがね1 5
- ☆虫めがね2 6
- ☆クリスマス会感想 7
- ☆カレンダー売上げ報告 8
- ☆学習会報告・区長懇談会報告 9
- ☆活動報告・寄付のお礼 10
- ☆年賀状 11
- ☆新行事委員紹介・スケジュール 12
- ☆夕会便り 13
- ☆小野塚連載 14
- ☆太田・和栗連載 15
- ☆編集後記 16





新年

巻頭文

謹賀



昨年はあまりの猛暑で身体がついていけませんでした。一方冬は寒すぎた……程々の気温が一番いいですね。20℃～23℃位ですが、春が待ち遠しいです。冬は乾燥するし、寒いから関節が動きづらくて嫌になります。

三木直人

新年の御挨拶

新年おめでとうございます、皆さんのお正月はいかがでしたか。良いお年を……とは言っても、日本全体がどうにもお目出度くないような状態が続いていますね。

そこで打ち出されてくる改革なのでしょうが、あまりにも矢継ぎ早で、消化困難のまま対応に追われっ放し、でもなんとか切り抜けて来た、というのが会の現状です。

肝腎の自立支援法にしても、二転三転して、どうなることやら。ただ、その審議会の当事者本人委員の一人が、——直接支援する支援者を、支援するものでなければならぬ——と明言しているのが、心に残りました。

ましてやメンバーと職員が密着している風の子では、なおさらでしょう。かなりの部分は、職員のお任せにしないと、時に応じ事に応じた対応が出来なくなる怖れがあります。もちろんそれには、まずそれに相応しい力量が問われるわけですが、これはまず大丈夫でしょう。

一転して。今年は「反転攻勢」という言葉が流行るかも……。そう、風の子も現状を守ろうとする（それさえ至難でしょうが）だけでは、存続も危なくなりそうです。

思い切った打開策、こちらから打って出るくらいの覚悟と行動を、迫られているのです。幸い、風の子には重度者用に開発された補助器具を使っただけで、パソコン技術の蓄積や和紙製作の実績など、誇れるものも持っているはずで、それらを単に維持するだけでなく、積極的に活用・展開し、さらに新しいものを加えて、社会に売り出して行く。その反響で新しいメンバーが現れるかも……。そんな方向での活路に今年を賭けて見ませんか。

新しい展開ともなれば、やはり、若いメンバーや新しい職員やボランティアに期待するのは、当然でしょう。活路は開ける、と信じて……。

では

花田政園

パソコンはやくうてるようにがんばります。
これからもよろしくお願ひします

松本 恵司

今年も人に尽くして楽しんで喜んでもらったり、また、人に少しでも頼られる様になりたいです。

田村 亮彦

山名さんと二人だけで歌を歌いたい。

右田 磨子[^]

ボランティアを獲得するため、足繁く女子大に通いたいと思います。 岡本 裕介



“ A sound mind in a sound body.” この言葉の持つ真の意味を正確に捉え、実践していく。それを目指すことで、肉体及び精神の解放あるいは充足に似た実感を得られることを期待し、それが周囲に幸福感をもたらすであろうと望み、そういう次元に達するには計り知れない努力と研鑽が必要であることをしつかりと自覚しつつ、そこに向かってしつかりと突き進んでいく。
小野塚 航

碩春



今年は一日々々を大切に、そして身の回りを整理していこうと思います。

三木直人

今年はずき年、十二支の中でも、いちばんおとなしい、動物であり、僕が一番好きな動物です。さて僕の今年の目標は、去年出来なかったこと、やり忘れたことを、中心にやっていきたいと思っています。

太田 稔

僕の今年の抱負は、健康に過ごす事です。今年もよろしくお願ひします。 田中 聡

一年前に両足が動かなくなって困っていたが風の子会でパソコンの画面上に文字盤などが入っていて足下にある丸いボタンを押せば文字が打てるシステムになっていて、それを使えば打てる様になったので、今年は一太郎の他に表計算等、色々なソフトにチャレンジして行きたい！ 幸 高史

皆様、新年明けましておめでとうございます。私の今年の抱負は、新しい発想で「新連載 あんパン物語」を書くことを念頭に、頑張ります。連載は、一ヶ月おきにさせていただきます。その他、編集後記、虫眼鏡どうも書かせて頂きます。皆様には昨年に引き続き、本年から始まります新連載小説「あんパン物語」は、私の父から何度も聞かされた話で、事実に基づいて小説風に書いたもので、お楽しみ頂けたら幸いです。 和栗 顕太郎

今年、今までちゅうちよししていた事をやってみようと思う。

河原 雅子



僕は努力という言葉が大好きです。来年も努力をして風の子のみなさんと笑顔で頑張りたいと思います。 柳川 敬事

今年、もう少し砕けられたらと思います。

丸山 泰慶

和紙すきでミキサーと小さなハガキ
をがんばります

朝生孝之



お仕事がんばります
福島基予子

一年間頑張りま
す。よろしくお願
いします。
北原明美



笑顔溢れる1年にしたいです。

平沼実華



ポチ袋用のハガ
キをたくさん作り
たい、

内職のハガキ拭
きをたくさんこな
せる様がんばり
たいです。

齋藤臣一

今年一年も楽しく
健康で過ごせます様に

立石豪



明るく楽しい実習所にする
岡佳代子



お仕事をたくさんこなせ
る様になりたい。

小野田

今年も若い人たちの間に
入って楽しく健康に過ご
したいです。

松本成子

新しい自主制作品を作っ
ていきたいです。
今年はず遠出をしてみたい
です。

新しいことにチャレンジして
沢山の事に感動したい。
青木和代



山名宗孝



ポチ袋の絵つけをがんばります
野田広一

また、宝塚を観に行きたいです。

飯尾直美

秋の京都に紅葉を見に行っ
てみたい。

田草川満枝



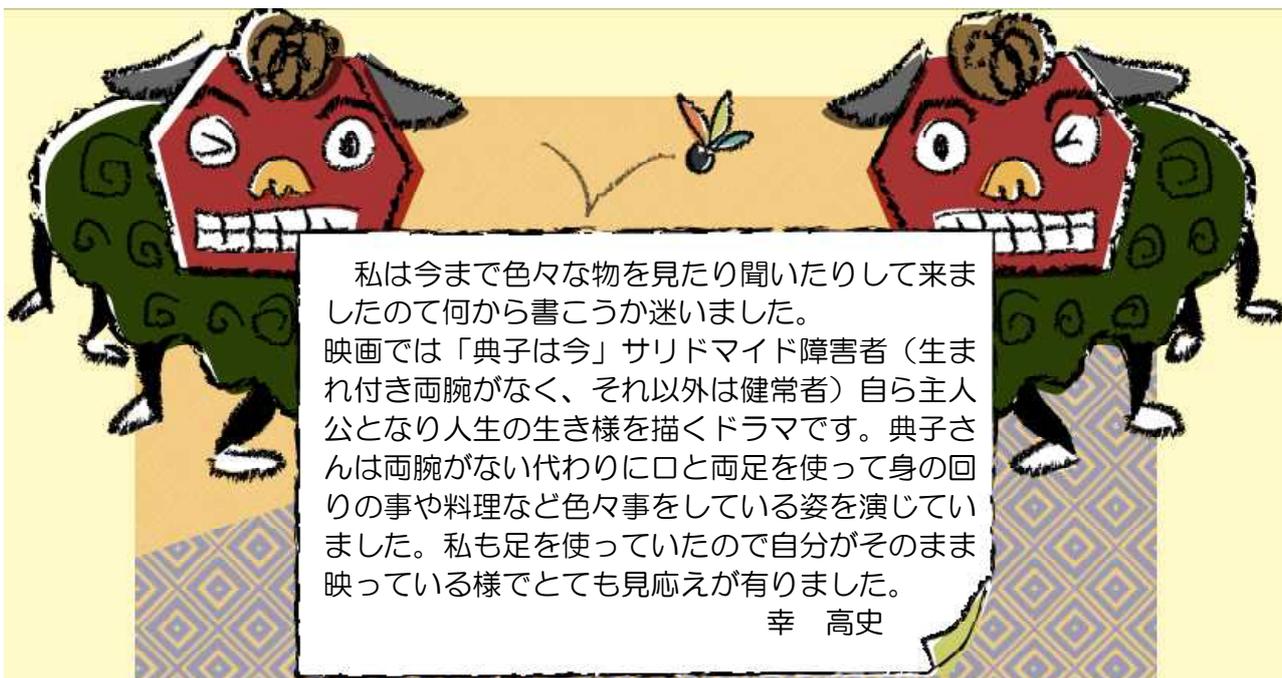


虫めがね



僕の好きな映画は、洋画よりも邦画で、黒澤明監督の「夢」や「羅生門」などの映画や、山田洋次監督の「学校」や「男はつらいよ」などの映画を、幼少の頃から見て楽しんでいました。それ以外にも「極道の女たち」などの任侠映画を見てストレス解消をしています。その他には、ディズニー映画も大好きで「トイ・ストーリー」や「白雪姫」のようなアニメ映画もレンタル・ショップで購入をしています。これからも、僕が見たい映画をどんどん見ていきたいです。

田中 聡



私は今まで色々な物を見たり聞いたりして来ましたので何から書こうか迷いました。映画では「典子は今」サリドマイド障害者（生まれ付き両腕がなく、それ以外は健常者）自ら主人公となり人生の生き様を描くドラマです。典子さんは両腕がない代わりに口と両足を使って身の回りの事や料理など色々な事を行っている姿を演じていました。私も足を使っていたので自分がそのまま映っている様でとても見応えが有りました。

幸 高史

虫めがね

機動戦士ガンダムという作品は僕にとてつもない衝撃を与えた。それまでのロボットアニメは悪いロボットが街を襲撃すると正義のロボットがやっつけるという恐ろしく単純な勧善懲悪ストーリーであった。ロボットアニメは子供が観るものだという固定観念を打破すべく作られたのがガンダムである。

戦争というものは互いの理念や信条が衝突した上で起きる現象であり、どちらかが正義でどちらかが悪だとは一概には言い切れないのである。富野監督は人のエゴを生々しく描くことに執着があり、それまでの子供向けロボットアニメとは一線を画した作品としてガンダムは高い評価を得た。

戦争で被害を受けた一般市民達の姿を長々と描写するなんてそれまでのアニメではあり得なかった。そして好むと好まざるに関わらず戦争に巻き込まれていく少年達。戦争という過酷な環境で生き延びていくことで少年達は大人へと成長していく。ガンダムとは少年達の成長物語でもある。



小野塚 航



私はテレビ番組のスマスマが好きです。たくやを愛しているから、大好きだからいつも観ています。

右田磨子

班対抗のクイズがおもしろかった。中々
当たらなかったけど、楽しかった。小野田 浩

楽しかった。
山名さんの扮装がおもしろかった。
みんなで歌った「きよしこの夜」が良
かった。あと、所長が可愛かった。今ま
でで一番楽しかった。

飯尾 直美



風の子 クリスマス会



12月18日に風の子会のクリスマス会
を行いました。岡本明さん家族が演奏した
クラシックを聞きました。素晴らしいか
つたです。とくに、トナカイさんが可愛いか
つたな。来年はクリスマス会の司会をや
つてみたいと思っています。

柳川 敬事

高浜荘&東京神宮ライオンズ クリスマス会

十二月二十一日（火）午後四時～五時三
十分まで、三階会議室にて、カナルサイド
高浜クリスマス会が行われ、風の子会の代
表者数名が参加しました。参加者全員によ
るビンゴ大会を行ったり、スノーマンのD
VDを見たりしました。事務所で用意をし
て下さった、ケーキやお菓子などをおいし
くいただきました。風の子の参加をした人
は、その後運営委員会が行われるため、最
後まで参加できませんでした。次回は最後
まで参加したいなあ。

田中 聡

昨年の十二月二十三日（三年ぶりに）、東
京神宮ライオンズ様からご招待を受けて青山
にあるアイビー会館＝青学会館で行われたX
マスパーティーに介助者を含めた計六名、
松本親子さん・田中親子さん・職員の山名さ
んそして三木が参加させていただきました。
プログラム最後の景品の抽選では松本親子が
連続で三回当たりお菓子をもらい一つを風
の子に提供していただきました。総合的な感想
をいえばアットホームないいパーティーでし
た。東京神宮ライオンズの皆様ご招待頂き有
り難うございました。

三木 直人



冬期売上報告

(カレンダー+オリジナル商品)

総売上金額

三〇九, 二二五円

売り上げ数TOP5

一位

きょうされんふきん五枚組

二十一個

二位

壁掛版 はたらく仲間のうた

十六個



三位
コロコロマメシバ

四位
子猫のマンチカン

五位
ディズニー

十三個



十一個



九個



カレンダー等の商品をお買い求めていただき、誠にありがとうございました。
風の子会一同及び、きょうされん一同感謝の気持ちでいっぱいです。



学習会

十一月 十日 予定決め

十一月十七日 レイアウト

椅子、机の配置を話し合いました。

十一月二十四日 施設見学

品川総合福祉センターに行った。芝居のチラシの入れ込み、パソコン足で操作、ビーズ製品、焼き物、クリーニングどれも良かった。

十二月 一日 紅葉狩り

紅葉狩り行った。銀杏、綺麗でした。紅葉葉っぱ黄色赤色に成ってなっていた。緑色に染まっていた素晴らしい光景たまない。

十二月 八日 春兆先生の展覧会

明学での展示会。絵画が最高。詩。アート見に黄色赤色サイコーでした。うまい絵美しい俳句から絵の綺麗をもらいました。

十二月十五日 テーブルゲーム

トランプ神経衰弱をやった。面白かった。カード取る柳川、斉藤、北原チームに負けたテンション上がりました。僕と一緒にチーム互いに頭脳プレーしました。

十二月二十二日 掃除

車の掃除、エアコンの埃取りと床磨き。掃除機使ってきれいにする。

松本 恵司

区長懇談会報告

昨年11月9日、区役所にて区長懇談会が催された。港区内の作業所の代表がそれぞれ集まり、区長と関係部長を交えて懇親するのだ。各作業所は予め要望を提出してあり、区側の応答も予め作成されている。できあがった要望とできあがった応答を冊子にまとめ、それを読み上げる。そういうシステムティックな懇親が区長懇談会である（と僕は認識した）。

風の子会の要望は以下の3点。

1 老人ホームから通所している方にも補助金を欲しい

（回答）今後も研究していく

2 浜松町・新橋駅のバリアフリーを充実させて欲しい

（回答）JRが順次進めている

3 歩きたばこ禁止条例を制定して欲しい

（回答）区としてはモラルやマナーに訴えるというスタンス





活動報告



平成22年12月25日土曜日に風の子会のお楽しみ会が開催しました。

メインはお好み焼きです。最初はホットプレートで焼きそばをつくりました。



2番目はお好み焼きをやってから最後はホットケーキです。

美味しかったです。

僕は大好きな人と一緒に食べました。

柳川 敬事

寄付のお礼

賛助会にご賛同して下さった方

美馬 貴志様、小野塚 智香子様
長野 松男様

寄付をして下さった方

三木 順子様、井出 義文様





森部 清様
右田 伊久江様・結奈様
・七彩様
高橋 健治様
西澤 民夫様
増田 雄吾様
長野 松男様・君子様
立石 豪様・智子様
美馬 貴志様・昭子様・
優貴様・夕佳里様・愛様
金子 豊様
能代 かおる様
佐久間 庸様
江藤 孝治様
小川 絵莉様
・小林 功様



穴倉自動車株式会社
株式会社芝浦タイヤ商会
白金の森
工房ラビール
みなと工房
みなとワークアクティ
すこやか作業所
はすの実作業所
とらの実作業所
品川区社会福祉協議会
西麻布作業所



新行事委員紹介

頑張り
旅行をみんな
で楽しめる様
に

小野田
浩



三年間空白はあったけど、
行事委員になって、楽しい「旅
行」とか楽しい「外に出よう」
にしたいです。
これから頑張ってやります
ので、宜しくお願いします。

真部 千代子



行事委員5年目を務めることになりました
小野塚です。今年から任期が2年に伸び
ました。行事委員の仕事は外に出ようと旅
行の企画立案です。5年目となればそれな
りにキャリアを積んでいることになり、仕
事の質も問われるようになるでしょう。僕
なりに努力しつつ、新職員も巻き込んで、
より充実した行事となるよう邁進してい
きます。

小野塚 航

**A HAPPY
NEW YEAR!**

スケジュール

一月 十八日(火)
運営委員会

一月二十三日(日)
高浜荘餅つき大会

夕会便り

十一月 六日

十二月四日のはなみずきバザーについて参加者の希望を取りました。青木さんと松本恵司さんに決まりました。

実習所のレイアウトについても話し合いました。意見として挙がったのは、『入った時に荷物が目に付く』『工房の部屋でもPCを使いやすく』『書類の整理を』『物置になっている机を使えるように』『車椅子の通るスペースを広く』『物を先ず捨てる』『ボランティアの居場所（確保）』でした。

十三日

実習所のレイアウトについて話し合いました。『かぼちゃ』の趣旨説明として、『ボランティアが来て、職員からの説明もなく居場所がない。ボランティアが中心の仕事が有っても良いのではないか、またボランティアもメンバーも大きな手仕事の机を囲む感じで一体感を。職員の手も頭も足りないのでボランティアにもっと来てもらい、此処には何かやる作業が有る、という感じ。何処に何があるのかボランティアにも分かるように。ボランティアのコーナーも用意して欲しい。』言う事をメンバーにも承認してもらいました。

二十日

風の子会のDVD鑑賞をして、区民祭りが収録されている物とない物どちらが良いかの意見を聞きました。『区民まつりが無いバージョンも見てみたい』『入浴シーンは無くても良いと思う』『これで良いのでは』という意見が挙がりました。

十一月二十七日

行事委員会総選挙を行い、真部さんと小野田さんと小野塚さんに決まりました。

区民祭りが入っていないDVDを見てもらい、入っているDVDとの比較案を挙げてもらいました。『区民まつりを出すとしつこい』『区民まつりがあってもいいんじゃないか』『歴史が長いのでは』『PM4:00でチャイムはおかしいのでは』『3分カットしてダラダラ感がなくなるのか』『区民まつりだけカットするのは如何なものか』『歌と踊りの集いのシーンが長い』という意見が挙がりました。

十二月 十一日

十二月二十五日最終日の予定を話し合いました。先ず、普通に作業をするかほかにか何をするか話し合った結果他の何かをすることに、多数決の結果料理教室になりました。何を作るかの候補を挙げただけで終わりました。

十八日

二十五日の料理教室で何を作るか話し合い、『焼きそば』『お好み焼き』『ホットケーキ』の三つに決まりました。

田村亮彦



わたるのドミトリーライフ

【ドミトリーとは英語の dormitory つまり寮という意味】

第33話 ハラという仲間がいた

寮時代の友人で言い忘れていた奴が一人いたので、今回はその彼について話してみようと思う。彼は僕と同じ学年で、関西出身でハラという。典型的な関西人気質で、とにかく周囲を笑わさずにはいられないような奴だった。寮に入った当初、僕は隣の部屋に入り浸りだった。その部屋は僕より学年が2つ上のトミ先輩（2話から登場してます）の部屋で、そこは僕をはじめ1年がよく出入りする溜まり場だった。トミ先輩も関西出身で、ハラと家が近いこともあって、出会ってすぐに意気投合していた。二人の関西弁トークは漫才のような（あるいは喧嘩のような）掛け合いで、そんな二人を面白おかしく見ていた。

ハラは僕に対しても気さくに接してくれた。夏休みが明けて実家から久しぶりに寮に戻ってきた僕は若干の緊張感を抱えていたのだが、そんな僕に当たり前のように「おうヅカシ、おかえり」と声を掛けてくれたことで、僕の中の緊張感は一気に吹き飛んでしまった事をよく覚えている。トミ先輩の車で高速を夜通しひた走り、神戸まで行ったドライブもハラは一緒だった。学内では演劇サークルに入っていて「ヅカシお前も一度くらい観にこい！」と半ば強引にチケットを買わされて観劇したこともある（観念的で哲学的で前衛的な彼らの舞台は僕にはよくわからなかったが、生の劇に初めて触れる経験に驚いてもいた。）

4年目になりみんなそれぞれに就職活動に取り組み始めたころ、ハラは自分が在日だということを友人たちにカミングアウトした。当時はまだ韓流ブームも拉致問題もまるでなかった頃だったので、在日といわれても正直に言ってピンとこなかった（しかし振り返ってみると卒業式にチマチョゴリを着ていた学生を見かけたこともあるし、ゼミには韓国姓の仲間もいた。ウチの大学にはけっこう多くいた訳だ）。ハラがそうカミングアウトしたのは、自身のアイデンティティを確立したかったからかもしれないし、社会へ出ていくためのけじめをつけたかったのかもしれない。いずれにしろ彼のカミングアウトは当時の寮でのちょっとしたトピックとなったし、こうして僕の記憶の片隅にもちゃんと残されている。

ハラは4年で無事卒業し、それから少ししてから神戸に戻ることに決めた。神戸に戻るその日、寮の後輩の多くがハラを見送っていた。「どうせならみんなで新横浜まで行っちゃおうぜ！」誰かが発した軽いノリに、その場にいたみんなが当然のように応じていた。どこまでも好かれている奴だ、と眺めていると「ヅカシ何見てんだ。おまえも乗るんだろ！」とハラに促され、僕も付き合う羽目になった。3台の車で寮を出発して新横浜駅へと向かう。駅近くのガストでみんなで飯を食いながら最後の団欒となる。そして駅に着き、なんだかよくわからないいきおいのバンザーイ！の合唱と共に華々しくハラを見送った。寮に戻る道中ずっと、ハラが彼女が後部座席ですすり泣きを堪えながらハラとの思い出話をまくしたてるように喋りつづけていたのが切なかった。

その後も何度かハラとは会う機会があったが、縁がぷつぷつと切れてしまったのか、今では全く音沙汰なくなってしまった。メルアドも知らないので連絡の取りようもない。今でも明るく元気にやっているのだろうか、ふとたまに思い返したりするたびに、連絡先を確認しなかったことを残念に思う。

～ 34話につづく ～

僕の生い立ち

〜第四話〜

それから一年後、カ
ミさんには悪いが、熱
烈な恋をしてしまった
のだ。その相手はやは
りの脳性マヒの一级。そ
の人は僕と同じくらい
の障害だが足の親指が
僕よりずっと自由が効
き、簡単に料理ならば
足で作ってしまう。そ
んな、彼女との出会い
は僕が「青い芝の会」
といっ脳性マヒの会に
入会していた頃のこと
でした。

太田稔

（新連載、あんパン物語 第一回）

1

前書き、この物語を書くに当たり、私の父のことを、少し書かせてもらいます。父、福太郎は、明治二十年十一月、東京は浅草生まれで、昭和二十七年一月、亡くなるまでの六十三年間、父は生涯パン職人の気質を持った人であったと思う。こう言うと、父は仕事一筋の堅物と思われるが、実はそうでもなかった。父が大正元年、二十五才のとき、銀座木木屋総本店の一門として、十八番目の店を麻布区六本木町五十六番地交差点のすぐそばにパン屋を開店した。父のことは、またの機会に詳しく書きたいと思っております。お話を本題に戻します。

*話はさかのぼって慶応二年、時は幕末、菊は栄える葵は枯れる、徳川幕府も崩壊間近い時代。江戸の貧乏旗本の、木村弥左衛門の三男 靖衛門は、武家の家に生まれながら 根っからの侍嫌い。「どうせオレは三男坊だから、何処かの婿養子に出されるのが落ちだ。何処かの裕福な商人でも探して、入り婿に入って一生のんびり暮らせればそれでよいのだ」靖衛門はそんなことを毎日思っていた。ある日のこと、靖衛門は、茶店で休んでいる商人風の男二人、声高にしゃべっているのが耳に入った。年配の男が若い男に、「横浜村へ行ってみろ（当時横浜は小さな漁村であたが、外国人の手で開いた町です）メリケン、エゲレス、オロシャ、オランダ、フランスの大きな船が何隻も止まっているし、街には偉人の家も立ち並んでいるし、背の高い赤毛の偉人が大勢歩いて その中に日本人も働いているんだ」靖衛門は、男の話の聞くと、オレも横浜に行こうと思いつ。

栗 あきら



編集後記



僕は今、母の勧めで毎日のように俳句を日記に書いて書いています。お題は自由で、風の子で起こったハプニングや、ワイドショー・ニュース番組などを見て、その感想を俳句にしてみました。毎日考えたり書いたりが大変ですが、日記を書くのが大好きで、毎日張り書きしています。

タナツキ

子供のライターでのいたずらによる火事、ここ数年多発している。それに対応すべく、国が今夏よりライターの規制を厳しくすることにした。具体的には今までの二倍の力で押さないとスイッチがつかなくなったり、二段式スイッチでなければつかないようなライターしか販売してはいけないというガイドラインを敷くようだ。確かにそれなら子供がいたずらしても火はつかないだろう。けれどそんなライターでは僕のような障害者は火をつけることができない。一部の問題に対処する施策が、別の方への不便さへと転嫁してしまうような対策は根本的に間違っていると思う。

不満を口にしてもどうにもならないので、ライターで火をつける新しい手段を今後考えていかねばならない。

小野塚 航

ひとりぼっちの障害者をなくそう
特定非営利活動法人・風の子会
 ~定価40円~

編集人：【高浜生活実習所】
 生活介護、就労継続支援B型

〒108-0075
 東京都港区港南1-1-27 カナルサイド高浜3階
 TEL 03(3474)9674 FAX 03(3474)9213

ブログ：<http://kazenokokai.blogspot.com>

発行人：障害者団体定期刊行物協会
 東京都世田谷区砧6-26-21

編集者
 太田圭子
 小野航
 松本聡
 右田恵司
 吉田摩子
 柳川久事

太田圭子
 佐久間亮彦
 田村直人
 三木直亮
 幸木直亮
 和栗顕太郎